

令和 8 年 6 月 3 日

保護者様

小田原市立芦子小学校

校長 石井美佐子

熱中症対策とご家庭へのお願い

日ごろより、本校の教育活動についてご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、熱中症の心配も年々早まっているように感じます。本校の熱中症対策を次のように考え、子どもが自ら体調を意識し、体調不良を周囲の人に伝えられるように発達段階に応じて適切に指導していきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【表記の印について】

○…学校での指導や対策 ●…ご家庭にご理解・ご協力いただきました

1 登下校中について

- 校帽は首にかけたり手に持ったりしないで、しっかりかぶります。
- 登下校前に水分を補給しましょう。寄り道しないで下校します。
- 水筒は必ず持ってきます。
- 水筒の中身がなくなったら、学校の水道水を補給します。
- 登下校途中の水分補給は、歩きながら飲まずに安全な場所を考えて飲むようにします。
- 手ふき用と汗ふき用として、ハンカチやタオルを2枚用意します。
- 日傘をさして登校してもよいです。雨の日同様に、周囲の人の安全にも気をつけて使います。
- 学習用具の重さを考慮し、学年に応じて学校に何を置いておくかを指示します。

- 水筒には必ず記名をし、常に衛生管理を行い、清潔なものを持たせてください。
- 水筒の中身については水・お茶・麦茶としますが、体育のある日や暑さが厳しくたくさん汗をかくことが予想される日は、希釈したスポーツドリンクも可とします。
- 通気性・透湿性のよい服装で登校させてください。冷房により、だるさ・手足の冷え・頭痛・胃腸症状等が出やすいお子さんには、長そでの上着をご準備ください。
- 体調不良のため一人での下校が困難な場合は保護者に連絡しますので、お迎えをお願いします。
- 下校時に気温が 33℃を越えた場合、学校から保護者の方へさくら連絡網等で連絡をします。ご自宅にいらっしゃる保護者の方は、下校の見守りをお願いいたします。

2 冷却・冷感グッズの使用について

○自宅から冷やしタオル等をしてきてもよいですが、校舎内では外します(使用は登下校時のみ)。

●冷やしタオル等の持ち込みは構いませんが、保健室で預かることはできませんのでご承知おきください。

3 家庭での体調管理・健康観察について

●睡眠不足・朝食抜き・疲労・体調不良の人は熱中症にかかるリスクが高くなります。規則正しい生活が送れるよう声かけをお願いします。

●朝の健康観察は保護者の責任のもとに行っていただきたいと思います。体調が悪い場合は、無理な登校は避け、ご自宅で休養させてください。

4 学校生活全般について

○外遊びや外での活動時に、職員が気温や暑さ指数(WBGT)を測定し校内放送します。暑さ指数が警戒レベルを超える場合は、活動を短縮したり中止したりします。

*** 小田原市の熱中症予防ガイドラインに沿って実施します。**

○一日を通し職員が子どもたちの健康観察を行います。子どもたちにも体調がいつもと違うと感じたときには、すぐに職員に伝えるように声かけしていきます。

○教室はエアコンを使用しながら、2方向の窓を一部開けた状態で換気をします。

○エアコンの入った教室内でも、熱中症が発生する場合があります。休憩時間には水分補給の声かけを行います。

○家庭学習で使わない学習用具を、学校に置いて帰ることがあります。

熱中症対策で何かご心配・ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

(問い合わせ先:小田原市立芦子小学校 34-8244)